

一般社団法人 宮崎青年会議所 2023年度 未来グループ青少年育成委員会基本方針

青少年委員会 委員長 河野 宏輝

<p>現 状 と 課 題</p>	<p>Society5.0が到来する現在において、人財に多様性と専門性が求められる時代へと変化しております。また、宮崎市の生産年齢人口は、人口減少や、移住により2015年から2045年までの30年間で約6.5万人減少する見込みです。地元宮崎で育った子ども達が世界に羽ばたく人財へと成長する手助けをすると共に郷土愛を醸成し宮崎のために何かしたいと思いうる人財を育成する必要があります。</p>
<p>目 的</p>	<p>青少年育成事業を通して、多様化する次世代に対応した人財を育成することで宮崎で住み暮らす青少年の価値を高め、故郷や社会に貢献する人財へと成長させるとともに、宮崎で住み暮らす青少年自身の現在と将来のQOLを向上させることを目的とします。</p>
<p>内 容</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 京都会議への参加（京都）</li> <li>2. 国際フェスティバルにおける事業の構築</li> <li>3. 青少年育成事業の実施</li> <li>4. 9月例会メインアワーの構築</li> </ol>
<p>K P I</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 京都会議の参加率50%以上を達成</li> <li>2. 国際フェスティバルの参加者アンケート満足度80%</li> <li>3. 青少年育成事業の参加者満足度100%</li> <li>4. 9月例会の参加率80%以上を達成</li> </ol>
<p>N E X T 5</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1-2 相対的貧困の改善</li> <li>1-3 多様性を尊重した教育の推進</li> <li>1-4 伝統の継承（宮崎の文化）</li> <li>1-6 ニューノーマルへの適応</li> <li>1-7 ジェンダー平等の現実</li> <li>1-8 JCブランドの確立と認知度向上</li> <li>2-1 付加価値創造の推進</li> <li>2-2 地域の魅力の発掘と発信</li> <li>2-3 イノベーションの促進</li> <li>2-6 IT人財の育成</li> <li>2-8 企業・学校・団体との連携</li> <li>3-3 エコツーリズムの推進</li> <li>3-6 環境教育による環境保全促進</li> </ol>
<p>パ ー ト ナ ー</p>	<p>宮崎県                  宮崎市                  宮崎県内各自治体                  宮崎県内各小中高校及びその生徒                  宮崎県内各大学及びその生徒                  宮崎県内各企業                  宮崎県教育委員会                  法務省                  公益社団法人 日本青年会議所                  宮崎JCシニアクラブ                  一般社団法人 榎原青年会議所                  宮崎市国際交流協会                  公益財団法人 宮崎県国際交流協会</p>